

TOPICS ▶

<特集1>
「西の市」の熊手で福をかき集めよう

<特集2>
スポーツの秋、食欲の秋、
それとも…

白銅からのお知らせ

全品20%オフ 2 発刊 / 年末年始休暇の予告 /
中央コールセンターの統合

新商品&新サービスのご案内

・303 (H) 平角棒いよいよ発売開始!
・3つの新加工サービスを開始しました。

お客様からの声 アンケート結果のご紹介

白銅通信

小口・生産財の**全品全売**

2001年秋

Hakudo
Tsushin Vol.2

特集1 「西の市」の熊手で福をかき集めよう。

冬の足音が聞こえてくる晩秋の夜を彩る「西の市」。来年はきつと良いことがありますように……、縁起物の熊手を手にする人の波が続きます。



西の市にて

十一月の西の日、商売繁盛を願う、熊手を買い求める西の市。中でも東京台東区の高鷲(おおとり)神社は有名です。白銅の本社がある八丁堀にも近く、大都会の東京に今なお息づく江戸の風物詩をちよと覗いてみましょう。

十一月の西の日、商売繁盛を願う、熊手を買い求める西の市。中でも東京台東区の高鷲(おおとり)神社は有名です。白銅の本社がある八丁堀にも近く、大都会の東京に今なお息づく江戸の風物詩をちよと覗いてみましょう。

「人並に押されてくるや西の市」(虚子)。西の市を終えると、年の瀬はもうすぐそこです。



「イヨ、シャンシャンシャン」の三本絞めの手拍子があちこちから沸き上がります。熊手を担いで帰る人たちはどこか幸せそう。商人のほか、大入りの願懸けをする芸能人や票のかき集めを願う政治家の名前も見かけます。千円程度で買えるミニ熊手で、江戸情緒に浸るのもいいですね。

十一月の西の日、商売繁盛を願う、熊手を買い求める西の市。中でも東京台東区の高鷲(おおとり)神社は有名です。白銅の本社がある八丁堀にも近く、大都会の東京に今なお息づく江戸の風物詩をちよと覗いてみましょう。

十一月の西の日、商売繁盛を願う、熊手を買い求める西の市。中でも東京台東区の高鷲(おおとり)神社は有名です。白銅の本社がある八丁堀にも近く、大都会の東京に今なお息づく江戸の風物詩をちよと覗いてみましょう。

十一月の西の日、商売繁盛を願う、熊手を買い求める西の市。中でも東京台東区の高鷲(おおとり)神社は有名です。白銅の本社がある八丁堀にも近く、大都会の東京に今なお息づく江戸の風物詩をちよと覗いてみましょう。



十一月の西の日、商売繁盛を願う、熊手を買い求める西の市。中でも東京台東区の高鷲(おおとり)神社は有名です。白銅の本社がある八丁堀にも近く、大都会の東京に今なお息づく江戸の風物詩をちよと覗いてみましょう。

十一月の西の日、商売繁盛を願う、熊手を買い求める西の市。中でも東京台東区の高鷲(おおとり)神社は有名です。白銅の本社がある八丁堀にも近く、大都会の東京に今なお息づく江戸の風物詩をちよと覗いてみましょう。

十一月の西の日、商売繁盛を願う、熊手を買い求める西の市。中でも東京台東区の高鷲(おおとり)神社は有名です。白銅の本社がある八丁堀にも近く、大都会の東京に今なお息づく江戸の風物詩をちよと覗いてみましょう。

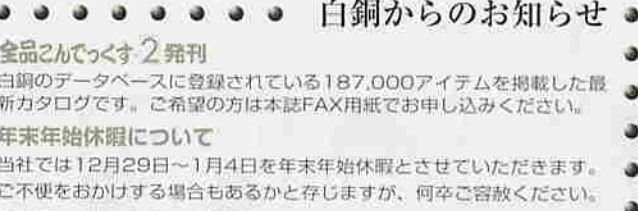
十一月の西の日、商売繁盛を願う、熊手を買い求める西の市。中でも東京台東区の高鷲(おおとり)神社は有名です。白銅の本社がある八丁堀にも近く、大都会の東京に今なお息づく江戸の風物詩をちよと覗いてみましょう。



十一月の西の日、商売繁盛を願う、熊手を買い求める西の市。中でも東京台東区の高鷲(おおとり)神社は有名です。白銅の本社がある八丁堀にも近く、大都会の東京に今なお息づく江戸の風物詩をちよと覗いてみましょう。



十一月の西の日、商売繁盛を願う、熊手を買い求める西の市。中でも東京台東区の高鷲(おおとり)神社は有名です。白銅の本社がある八丁堀にも近く、大都会の東京に今なお息づく江戸の風物詩をちよと覗いてみましょう。



十一月の西の日、商売繁盛を願う、熊手を買い求める西の市。中でも東京台東区の高鷲(おおとり)神社は有名です。白銅の本社がある八丁堀にも近く、大都会の東京に今なお息づく江戸の風物詩をちよと覗いてみましょう。

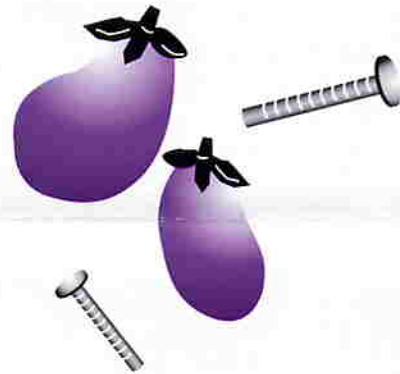
白銅からのお知らせ

- 全品20%オフ 2 発刊
- 白銅のデータベースに登録されている187,000アイテムを掲載した最新カタログです。ご希望の方は本誌FAX用紙でお申し込みください。
- 年末年始休暇について
- 当社は12月29日～1月4日を年末年始休暇とさせていただきます。ご不便をおかけする場合もあるかと存じますが、何卒ご容赦ください。
- 中央コールセンターの統合
- 中央コールセンターを閉鎖し、東部コールセンターに統合させていただきました。中央コールセンターをご利用いただいていた方は、今後、東部コールセンターをご利用くださいますようお願い致します。

特集2 スポーツの秋、食欲の秋、それとも…

東京の平均気温は八月の二十七日二度をピークに、九月は十七・六度になるそうです。秋はスポーツやイベントに最適な季節であることが数字からもわかります。文化祭や体育祭などの学校行事も秋が多いですね。

いまから三十七年前、東京オリムピックが開催されたのも十月でした。「でも、私はスポーツよりグルメ」という人にはやっぱり「食欲の秋」でしょうか。昔から「天高く馬肥ゆる秋」と言いますから…。



秋と言えばナス。「秋ナスは嫁に食わずな」と言われるほど、秋ナスは果肉の締りがよく、肉厚で種子も少なくおいしいのです。特に漬物は最高ですが、その漬物をおいしくするのに、金属が活躍しているのをご存知でしたか？糠床(ヌカドコ)に古釘をガーゼにくるんで入れておくと、色よく漬げ上がるのです。その秘密は、ナスに多く含まれているアントシアニン系色素(ナスニン)にあります。この色素が鉄やアルミニウム、スズなどと結合すると、青や紫色の金属塩が生じて美しい色に漬かるといわれています。茄子紺とも呼ばれる深みのある美しい色は、見るからに美しいそう。ああ、やっぱり秋ナスは一人占めしたい味ですね。

NEW LINEUP

NEW LINEUP 新サービス & 新商品のご紹介

厚木 厚木戸田工場から出荷

滋賀 滋賀工場から出荷

3つの新加工サービスを開始しました。

便利さを追求し、より良いサービスの提供を心がけている白銅では、お客様からのご要望にお応えして研磨・フライス・ファインカット加工の充実を図りました。3つの新加工サービスにご注目のうえ、ぜひご利用ください。

アルミ・伸銅の研磨

精度の高さと仕上がりの美しさで定評ある白銅の研磨加工(ロータリー・サーフェス)に、アルミ・伸銅が加わりました。もちろん、従来からのステンレス・特殊鋼の研磨も好評承り中です。

伸銅のファインカット

アルミ・プラスチックだけに限られていた高精度ファインカットに、新たに伸銅でのファインカット・サービスも開始致しました。

丸棒の両端面フライス

アルミ・伸銅・ステンレスの四角棒・平角棒で評判を呼んだ両端面フライス加工が、丸棒でも可能になりました。白銅の高精度仕上げをお試しください。



厚木



厚木



滋賀



注目アイテム

303 (H) 平角棒いよいよ販売開始!

SUS303 (H) / 商品コード 303500

待望の快削性 ステンレス平角棒新発売

抜群の快削性を誇るSUS303(H)平角棒。これからは板・丸棒だけではなく、平角棒でもその快削性を大いに利用することが可能となります。304から303への鋼種の変更により、加工費のコストダウンが実現します。



厚木

滋賀

用途

機械部品、治工具、シャフト、ボルト、ナット、自動盤用に最適

サイズ表 (厚み×幅) ※厚さ6mm以下はスリット後に冷間ロール仕上げ。厚さ9mm以上は熱間後に酸洗仕上げ。

6 × 25	16 × 25	22 × 100
6 × 50	16 × 50	22 × 150
6 × 75	16 × 75	22 × 200
6 × 100	16 × 100	25 × 50
9 × 25	16 × 150	25 × 75
9 × 50	19 × 25	25 × 100
9 × 75	19 × 50	25 × 150
9 × 100	19 × 75	25 × 200
12 × 25	19 × 100	30 × 50
12 × 50	19 × 150	30 × 75
12 × 75	19 × 200	30 × 100
12 × 100	22 × 50	30 × 150
12 × 150	22 × 75	30 × 200

読者の声

創刊号のアンケートで、激励のメッセージやお此りの言葉など、さまざまなご意見をいただきました。その中から、いくつかをご紹介します。

● 新商品の紹介が、大変ありがたいです。加工データ(フライス加工時の条件など)を教えてください。なにより、ありがとうございます。(神奈川県/K. Uさん)

● 限られた誌面では説明が不十分で申し訳ありません。お気軽にお問い合わせください。専門スタッフが細かくお答え致します。

● カタログが見やすく、とても良いと思います。種類が豊富などところもとても良いと思います。注文する側としては助かります。(愛知県/K.Tさん)

● 全品全売が白銅のモットーです。より利用しやすいカタログ作りに頑張ります。

● ユーザーとしては素材そのものの技術はわかりません。ユニークな応用例、使用例など案内いただければ良いと思います。(宮崎県/M.Iさん)

● みなさんも、こんな使い方があるという独自の利用法があればお知らせください。

● 「白銅通信」は当社とお客様を結ぶ出会いの広場でありたいと思います。ちよとした出来事、ご意見があれば何でもお気軽にお寄せください。

編集後記

この白銅通信も、早々号目。私事で恐縮ですが、創刊号の編集中に生まれた娘は、首も座り視野が広がって喜んでいる様子です。一方、父親は仕事と子育てに追われて、視野はどんどん狭くなってきています。年一回発行

の白銅通信では、当社の新商品紹介はもちろん、お客様とのコミニケーションを図れる誌面づくりを目指しています。その実現のためには、仕事に遊びに励み、視野を広げることが不可欠だと感じるこの頃です。今後の白銅通信にご期待ください。(鈴木)